

ダイワコーポが消防署で 上級救命講習実施

ダイワコーポレーション（本社・東京都品川区、曾根和光社長）は11月30日、10月20日に横



浜市消防局中消防署でダイワコーポレーション向けにカスタマイズされた上級救命講習（写真）を実施したと発表した。

同社は現在、横浜市消防局中消防署管轄地区に4つの物流拠点を構えている。2021年からは、中消防署管轄内の消防団員から訓練の場が不足しているとの相談を受け、中区にある「横浜本牧第2営業所」の敷地を災害対応訓練の定期的な開催地として提供。この取り組みが契機となり、中消防署からダイワコーポレーション向けにカスタマイズされた上級救命講習を行った。

講習では、通常の上級救命講習のほかに、物流サービスにおける救急対応や過去の事例を含めた防火防災も学んだ。講習を希望した社員23人が参加し、参加者からは「倉庫内で起こりうる事例から解決策を考えることで、具体的にイメージができた」「いざという時に行動する自覚が醸成された」という声があった。